

山名会の会計状況

期間：令和3年1月
～令和4年12月

掲載省略

常任理事	副理事長	理事長	山名会役員任期延長 (次期総会迄)
山名 正史 (広島)	山名 大介 (名古屋)	草山 宏 (相模原)	山名 靖英 (京都)
山名 一男 (石川)	山名 嗣宣 (赤穂)		
山名 大介 (和歌山)			

と活動自粛で役員人事についての協議が出来ず、今回の役員会に至っています。現状では今すぐの役員改選は難しく事務局としては、現役員さんに次期総会まで任期再延長のご無理をお願いした

と、現役員さんにはご了解を頂きました。

今後の活動について

今後コロナ感染症の流行は直ぐには治まらないだろうとの認識のもと、出来る範囲の活動を考えて行く事として、令和5年(実施は秋以降?)から総会や歴史探訪の行事を計画していく。

活動再開に向け、今出来る取り組みとして、会誌「山名」8号の発行準備を進め、令和5年度中の刊行を目指します。

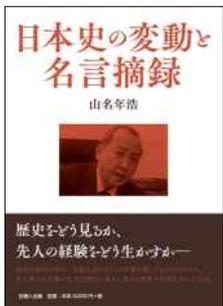
令和5年度分の会費納入は

新会員のご紹介

横浜市

〇〇〇〇様 (源義光流佐竹氏)

久々の新会員です。まだお若い方ですが、「清和源氏手拭」が縁で山名会の存在を知り、日本中世史に興味があるという事で入会頂きました。皆様のお近くにも有望な方がありましたら、是非ご紹介ください



山名年浩前会長の大著 『日本史の変動と名言摘録』刊行

山名年浩前会長様が、長年執筆を続けられていた本が、11月に完成しました。この本は、現代にいたる流れを、時代を動かして来た人々の名言を、豊富な図や資料と共に丁寧に解説してくれ、丁寧に読みやすい。お手に吉備人出版

A5判 442P
価格 3,400円+税
ISBN 978-4-86069-696-2

書籍紹介



『いちじくの木』山名聡美著

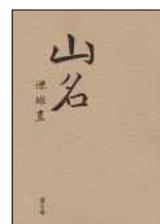
山名嗣宣(赤穂)常任理事の娘さんで、塔短歌会会員・山名聡美さんの歌集『いちじくの木』が2021年に出版されました。同歌集は2022年度日本詩歌随筆評論大賞の短歌部門大賞を受賞された評判作のようです。ご興味のある方は山名嗣宣さん(会員名簿参照)迄ご連絡ください。幾らかお手元に在庫があるようです。

発行：砂子屋書房
B6判 162p
ISBN 978-4-7904-1809-2

通常通りお願いする方向。令和5年春に役員会を開催して、コロナ感染症の流行傾向も勘案しながら、総会の実施判断や、実施の際の具体的内容を検討する。大まかですが以上のような事柄を確認して役員会を終えた次第です。

山名会誌『山名』第八号 原稿募集

毎号、山名会内外より好評を得ております会誌「山名」。山名会活動再開に向けて、



「第八号」発行を計画しています。

会員の皆さんには会誌「山名」へのご寄稿をどうかよろしくお願いいたします。

寄稿テーマにつきましては、特段限定しておりません。一度ご検討お願いいたします。(詳しくは原稿募集の別紙をご覧ください。)